

みしま

町のすがた

(11月1日現在)

人口 男 3,337人(-6)
 女 3,631人(+14)
 計 6,968人(+8)
 世帯数 1,557 (-1)
 ()は10月1日との比較

11月 50年 第92号

発行 昭和50年11月15日
 新潟県三島郡三島町役場
 ☎(025842) 代2221
 印刷 長岡市北越印刷機



紅一点がんばる

駅伝大会で小川佐和子さん

11月3日の駅伝大会、蓮花寺チームのアンカーは、なんと中学生の小川佐和子さんだった。それも区間順位5位と男も顔負けの成績で。すばらしい彼女のファイトに特別賞が贈られた。

写真

- 左① 合併20周年記念式典(町長)
- ② 日吉小学校創立80周年式典(山田実行委員長)
- ③ 脇野町小学校創立100周年式典(安達実行委員長)
- ④ みことな「なめこ」の前で立ち止まる人も多かった(産業まつり)

学校の歴史

明新館支館

日吉小学校の歴史

日吉小学校を語る時、明新館支館にさかのぼらなければならぬ。この時から数えると百十年になる。

幕末のころ、藩士の子弟や、青雲の志ある者などを教育するための藩校や私塾が各地にあった。特に今の三島郡周辺は隆盛で、上ノ山藩立の明新館支館、与板藩立の正徳館、出雲崎代官所経営の行余館、私立では、片貝の耕読堂、大河津入艇井の西経塾は、その雄であった。

出羽国上山藩も(山形県上山市)上ノ山に明新館を設けて藩士の子弟の教育に力を注いだ。特に金子清邦が総括した嘉永年間には学風も一新され、藩士の子弟ばかりでなく、庶民のなかからも志望者には、入学を快く許し、郷土の子弟は区別することなく広く教育を施した。當時としては先進的な教育方針で、蔵書も他の藩校と比較にならないほど多くの書物を有した。

文政元年より当地方に一万五千石を所領(三島郡三島町、刈羽郡十九村)七日市に陣屋を設けて支配した。

慶応元年九月に、七日市陣屋のそばに分館をつくり明新館支館と称した。本館の学風をそのまま取り入れ、事ある時の防人としての思想教育もなされたとき。

その後、明治五年の学制頒布による公立七日市校を経て、明治二十八年に日吉尋常小学校として設立された。(日吉小八十周年記念誌より)



脇野町鋸(中)

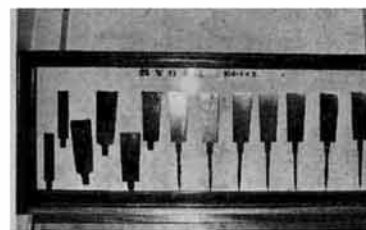
トンテンカン、トンテンカン、この音から眼前にうかがふ鋸製造作業現場の風物詩はもう見ることはできない。一枚の鋸の製造工程で昔と今と大きな変化はない。しかし機械化等による作業状態には大きな移り変わりがあると思う。

このたび、脇野町鋸工業協同組合の非常なるご協力により一枚の鋸の製造から仕上げまでの製造工程の十三枚の鋸を郷土資料館に展示することができました。

写真は左から原料ヤスキ鋼から「地切り」したもの、それを「広げる」、鋸の「型」に切るそして「目抜き」し、焼き入れ前の「コミ付け」、「生目スリ」、「ヒズミ取り」をして「焼き入れ」、「焼もどし」、くるといを直す「焼きならし」をして「仕上げずり」最終的な「仕上げ」された製品を順に並べたものです。

紙面の関係で略記しましたが、現物を資料館でぜひご覧いただきたいと思ひます。

◇おわび 前回本稿中天保十三年は、約百三十年前の誤りでした。おわびし訂正します。



これは大正五年十月一日の簡易保険創業の記念日にちなむ「簡易保険月間」の行事のひとつとして行っているもので三島町では上条の西山八郎さん(写真)ほか五名のみなさんにお贈りいたしました。

このほか月間中に四十九年度に簡

郵便局ではことし六月までに米寿の喜びを迎えられたかたがたにお祝いの「湯のみ」をお贈りしております。

米寿の人に

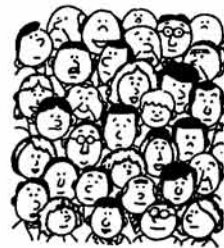
お祝いの湯のみ



あなたの老後を約束する最後のチャンス、来年では遅すぎます。この機会にぜひ納付の手続きをしてください。なお、年金に關するさらに詳しいことはお気軽に係にご相談ください。

未納者に最後のチャンス!!

来年からは遅すぎます。国民年金



国民年金に老令年金受給者が生まれ、四年になります。しかし喜びの年金を手におられる方が一方、せっかく国民年金に加入しながら、制度への無理解などから保険料を未納にして年金を受ける資格を失いかけている人があります。

そのため、このような人を対象に今年十二月三十一日までなら五年前、十年前の古い未納保険料

の穴埋めができる保険料特例納付制度があります。この制度は、時効となった保険料も特別に納めることのできる制度で失いかけた受給権をよみがえらせるばかりでなく、これまでの未納期間をとりもどし満額年金を受け取るためにも活用できます。

納める保険料は未納月一か月につき九百円。昭和四十八年三月分

みんなの国民年金

の穴埋めができる保険料特例納付制度があります。



記念品を受ける西山さん

易保険積立金の還元融資を受けて建設された三島中学校など県下五十六の小中学校に桜の苗木を贈らせていただきました。

◇◇◇

年末、年始の小包は十二月十五日ごろまでに年末は郵便物が混みあいますので、速くのご家族などへの小包は遅くとも十二月十五日ごろまでに特に念入りに包装のうえお出しください。

それと小包が「迷子」にならないよう、あて名、差出人住所氏名ははっきりとお書きください。

種別	対象者	ところ	月日	とき
種痘	48.12.1~49.11.30生れの幼児及び米春小学校入学児	日吉小学校	11.19	14.00~15.00
		総合福祉センター	11.21 (28日)	〃
インフルエンザ予防注射	希望者	日吉小学校	12.1、12.8	〃
		総合福祉センター	12.4、12.11	〃
		天津保育所	12.9、12.16	〃
妊婦検診	妊婦	総合福祉センター	12.12	13.00~15.00

11、12月の衛生行事

善意の寄附

このほど次の3名のかたから町の社会福祉のために善意のご寄附をいただきました。お礼申し上げます。

- ◇ 難波 衛 (蓮花寺) さんから 1,000円
- ◇ 山崎 葉子 (脇野町) さんから 1,500円
- ◇ 増間 栄久雄 (宮沢) さんから 4,000円



永村ヒメさん

篤行で永村さん(七日市)に表彰状

七日市の永村ヒメさんは日ごろの篤行が認められてこのほど日本善行会から表彰されました。

